インフォメーション

■救護所　First-Aid Centers

富士山衛生センター ☎0544-22-2238
（富士宮口/八合目/夏期のみ）
Mt. Fuji First-aid Center (at Fujinomiya Trail 8th Station ; summer only)

八合目救護所 ☎0544-24-6223
（吉田口/八合目/夏期のみ）
8th Station First-aid Center (at Yoshida Trail 8th Station ; summer only)

七合目救護所 ☎0555-24-6520
（吉田口七合目/夏期のみ）
7th Station First-aid Center (at Yoshida Trail 7th Station ; summer only)

■交通機関　Transportation

鉄　道　Railways

JR東海 JR Tokai Railway	☎050-3772-3910
小田急電鉄 Odakyu Electric Railway	☎03-3481-0066
富士急行(富士山駅) Fuji Kyuko Railway (Mt.Fuji Station)	☎0555-22-7133
伊豆箱根鉄道 Izuhakone Railway	☎055-977-1207
静岡鉄道 Shizuoka Railway	☎054-254-5114

路線バス　Route Buses

富士急静岡バス(富士宮口) Fujikyu Shizuoka Bus (Fujinomiya Trail)	☎0545-71-2495
富士急行(御殿場口、須走口) Fuji kyuko Bus (Gotemba Trail, Subashiri Trail)	☎0550-82-1333
富士急山梨バス(吉田口) Fujikyu Yamanashi Bus (Yoshida Trail)	☎0555-72-6873

■警察署・医療機関　Police Stations and Medical Institutions

警察署　Police Stations

富士宮警察署 Fujinomiya Police Station	☎0544-23-0110
富士警察署 Fuji Police Station	☎0545-51-0110
御殿場警察署 Gotemba Police Station	☎0550-84-0110
富士吉田警察署 Fujiyoshida Police Station	☎0555-22-0110

医療機関　Medical Institutions

富士宮市救急医療センター Fujinomiya City Emergency Medical Center	☎0544-24-9999
富士市救急医療センター Fuji City Emergency Medical Center	☎0545-51-0099
御殿場市救急医療センター Gotemba City Emergency Medical Center	☎0550-83-1111
富士吉田市立病院 Fujiyoshida City Hospital	☎0555-22-4111

お問合せ先

静岡県　環境局　自然保護課
富士山保全班
〒420-8601　静岡県静岡市葵区追手町9番6号
TEL.054-221-2963　FAX.054-221-3278
http://www.pref.shizuoka.jp/kankyou/ka-070/

■写真提供
〔 植　物 〕富士山ナショナルトラスト　杉山英一
〔 小 富 士 〕小山町商工観光課
〔駒門風穴〕御殿場市商工観光課　［敬称略］

■監　修
〔 植　物 〕富士山自然誌研究会　菅原久夫　［敬称略］

H25.6

気象・水・地形等

■気象条件

富士山頂は、7-8月でも月間平均気温は約6℃と、北海道の年間平均気温とほぼ同じ温度です。

年間平均風速は約11m/秒と強く、強風時には砂礫が飛ぶこともあります。また頂上に近づくほど、紫外線が強くなります。

乱気流や雷が発生しやすく、天気が変わりやすいのも特徴です。

■水

富士山の湧き水は、私たちの生活になくてはならないものです。農業・工業・生活用水として利用されています。

白糸の滝や柿田川湧水、湧玉池などが富士の湧き水で有名です。

白糸の滝

柿田川

■地形等

富士山五合目以上は特別保護地区に指定されており、自然のままの環境が多く残されています。

溶岩樹型や溶岩洞穴等の特殊な地形も多くあります。

小富士

駒門風穴

鳥類について

富士山には多くの鳥類が生息しており、野鳥観察には最高の場所です。標高や季節によって異なる種類が生息し、全体では100種類を超える鳥類が生息しています。

ホシガラス
Nucifraga caryocatactes
亜高山の針葉樹林にすむカラス科の鳥で、モミ類など針葉樹の種子を食べます。夏から秋にかけて、種子を集め、貯える習性があります。

2,500m

ウソ
Pyrrhula pyrrhula
オスは頬が美しいサクラ色で美しく、メスは全身が灰色で地味です。「ヒーヒー」と口笛のような声で鳴きます。
ルリビタキ、メボソムシクイ、キクイタダキ、ヒガラ　等

1,500m付近

コガラ
Parus montanus
ブナ林の中をシジュウカラやヒガラといっしょに行動し、木の枝にいる虫やクモなどを食べます。さえずりは「ツヒーツヒー」と涼やかな声です。
コルリ、コマドリ、アカハラ、サメビタキ　等

800m付近

オオルリ
Cyanoptila cyanomelana
オスは頭から尾にかけて背面が美しい瑠璃色ですが、メスは茶褐色です。木の枝にとまって、飛んでいる虫を捕らえます。
クロツグミ、ヤブサメ、サンコウチョウ、キビタキ　等

動物について

富士山は比較的新しい山で、気象条件も厳しい山ですが、哺乳類から爬虫類、両生類、昆虫など、多くの種類が生息し、種の多様性が豊かです。これらの動物たちが未来まで生き残れるよう環境保護に配慮が必要です。

クジャクチョウ
Inachis io
富士山の五合目以上はほとんど植物がないため、生物相は極めて貧弱です。このクジャクチョウやキアゲハのように飛翔力が強いチョウが時々、飛来する程度です。

森　林　限　界

ニホンカモシカ
Capricornis crispus
特別天然記念物のニホンカモシカは、1,500m位の森林地帯から2,500m以上の森林限界付近まで生息しています。ガレ場などでも見かけます。
アカギツネ、オコジョ、ホンドモモンガ　等

コテングコウモリ
Murina ussuriensis
昼間は、樹洞などで休眠し、夜に林道などで飛びながら昆虫を食べています。鼻が少し長いのでこの名があります。富士山地域には溶岩洞も多く、コウモリ類も多くいると思われますが、まだよく解っていません。
ツキノワグマ、アカネズミ、ヒメネズミ、ヤマネ、ウサギコウモリ、ヒメホオヒゲコウモリ、ニホンリス　等

ニホンジカ
Cervus nippon
麓から森林限界付近まで広く分布します。近年生息数が増えているようで、シカによる樹木の被害が危惧されています。
イノシシ、ノウサギ、タヌキ、ヒミズ、ヒメヒミズ　他

植物について

標高約1,600mまでは、主に夏緑広葉樹林が生い茂り、徐々に標高が増すと常緑針葉樹林へと移り変わります。標高2,500m付近は「森林限界」と呼ばれ、これより上ではカラマツ、ミヤマハンノキなどの低木林がみられ、樹木限界へ移行します。高山帯では高山植物が厳しい環境の中で生活しています。

ミヤマオトコヨモギ
Artemisia pedunculosa
キク科で、高山の崩壊地や火山荒原に生える代表種です。本州中部地方の高山に分布し、富士山では普通に見かけます。我が国固有の種です。

イワツメクサ
Stellaria nipponca
ナデシコ科で、高山帯の荒原に生えます。花は5弁花ですが、深く2列し10弁花のように見えます。
イワヒゲ、ツガザクラ、オンタデ、ムラサキモメンヅル　等

2,500m

フジアザミ
Cirsium purpuratum
キク科。8月～10月に紫色の頭花をつけ、隣山腹に花を見ることができます。
ヤマホタルブクロ、カリヤスモドキ、クサボタン、キオン　等

1,500m付近

ブナ
Fagus crenata
ブナ科で山麓を代表する夏緑広葉樹。ミズナラ、カエデ類とともに新緑、紅葉と季節ごとに美しく変化します。
オオイタヤメイゲツ、ヤマボウシ、マメザクラ、シナノキ、ツルアジサイ

800m付近

Mt.Fuji GUIDE MAP

富士山環境保全ガイドマップ

撮影場所：田貫湖（富士宮市）

ふじのくに森の町内会 間伐に寄与する紙
この「ふじのくに森の町内会」の紙には、林地に捨てられる間伐材を資源として活用する費用が含まれています。

登山する時の服装

■登山について　When to Climb

富士山の登山道シーズンは7月8月のいわゆる夏山期です。この時期は、山小屋も営業していて、休憩ができたり、宿泊も可能なためです。ただし、夕立や雷、霧などの気象変化には、十分注意しましょう。また、山小屋の収容人数は、1人分の寝具しか用意されていません。

なお、山小屋は、夏期のみ営業しています。

■服装　What To Wear

帽子
日差しは強烈。登山帽は、ツバが長く、紫外線をさえぎる物、そして、帽子が風で飛ばされないようにアゴ紐のある物を。

□ 手袋
登山には必須。

□ Glovers
Gloves are essential apparel for climbing! Wear suitable types of gloves to protect yourself from jagged rocks and cold weather.

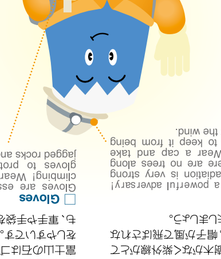
□ Cap
The sun is a powerful adversary! Ultraviolet radiation is very strong because there are no trees along the trails. Wear a cap and take precautions to keep it from being blown off by the wind.

□ 防寒具
山の天気は変わりやすい！真夏でも明け方は氷点下になることがあります。霧雨にあう前に、温度調節をしましょう。

□ Warm clothing
Mountain weather can change quickly! The temperature may drop below zero degrees Celsius at dawn, even in midsummer. Regulate your body temperature by wearing layered clothing that you can put on take off easily.

□ 底の堅い靴
登山道は岩場や砂礫多く、足を痛めやすいです。ジョギングシューズやハイキングシューズなどハイカット防寒長靴でも。

□ Hard-soled shoes
Prepare appropriate footwear for climbing! Most of the trails are rocky and sandy and are easily hurt ankles. Hiking shoes or trekking mountaineering boots or trekking shoes are perfect for climbing.



登山する時の持ち物

■必持っていきましょう

□ 水	2ℓの飲料水。水分補給のために。
□ 食料	1.2食分。
□ 小銭	100円王冠税・トイレのチップ用。（1回100～200円）
□ ゴミ袋	1枚から3枚。所持つきったっきにを仕立ちます。
□ 雨ガッパ	雨降ったり、ガッパ着ても靴がぬれます。
□ 薬	体調を崩したり、万一の怪我のために。
□ ヘッドランプ	日中でも暗くなったり、濃霧の時にも。

■できたら持っていきましょう

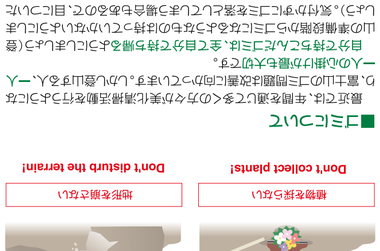
□ タオル	□ 水解性ティッシュ（トイレットペーパー）
□ サングラス	□ スパッツ
□ カイロ	□ マスク

■Essential Items

□ Water	2ℓ of drinking to prevent dehydration
□ Food	Enough food for one or two meals
□ Small Change	Several 100yen coins for use in the toilets.(100-300yen each use)
□ Garbage bags	One to three garbage bags (which can also be useful in case of rain).
□ Medicine	Medicine you might need in case of sickness or injury.
□ Raincoat	A rain suit (pants and jacket) is better than a raincoat. It also protects you against cold weather.
□ Headlamp	Fog can obscure the path even in daylight, and headlamps can help prevent losing one's way.

■Optional Items

□ Towel	□ Water-soluble tissue paper (toilet paper)
□ Sunglasses	□ Spats
□ Pocket warmer	□ Mask



アイドリングストップ
Never leave your car with the motor idling!

ペットを持ち込まない
Don't bring your pets with you!

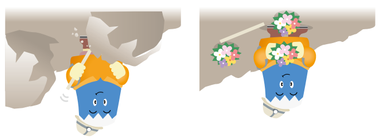
■ゴミについて

最近では、年間を通してゴミくずや汚れ清掃活動を行うようになりました。富士山のゴミ問題は改善に向かっていきます。しかし登山する人、一人一人の心掛けも忘れないようにしましょう。

自分で持ち出した分だけは、全て自分で持ち帰るようにしましょう（登山口の事務段階から3ゴミ袋をあなたの持ち物としていただきます）。気付かずにゴミを落としてしまう場合もあるので、目にしたゴミは拾う癖を付けるようにこころがけましょう。

また、アイドリングをする排気ガスやペットボトルの連れ込みは、富士山の生態系に悪影響を及ぼしますので絶対禁止です。

維持管理のため、御協力をお願いします。



地形を崩さない
Don't disturb the terrain!

植物を採らない
Don't collect plants!

富士山のトイレ

■トイレ整備

富士山では、環境に配慮したトイレの整備を進めています。静岡県では平成21年度から平成17年度を24箇所の山小屋にトイレを、山麓にトイレを設置しました。

トイレまた（オガクズ）トイレ
オガクズを利用して微生物の活動を活性化させて分解し、水を必要としない、水の得らないため出張地域に有効です。

水洗化簡易式（ひき殺）トイレ
処理槽内にひき殺した生物を投入し、分解します。処理水を循環再利用し、家庭と同様の水洗式トイレとして利用できます。

焼却式トイレ
石油（ケーナー）の炎で人屋を蒸発、焼却します。汚染は発生せず、焼却灰わずかで残り、残焼灰は利用できれば肥料として利用できます。

■トイレのオナー

○登山前にトイレは済ませ、計画的にトイレを利用しましょう。

山頂のトイレは御来光直後の時間帯に混雑のピークを迎えます。

○非常用として、携帯トイレを各自で持参するのも方法の一つです。

○トイレの方式やし小屋によって、異臭方法が異なります。

し小屋の指示やトイレ内に書いてあるリーダーに従ってください。

○トイレにゴミを捨ててしまいましょう。し屋効理のご協力を。

○富士山のトイレまで（協力金）約2,200円が一般的です。

維持管理のため、御協力をお願いします。

■生物多様性の確保

富士山麓に広がる貴重な草原性植物の維持のため、外来性植物の除去や草刈りなど公募ボランティアグループなどの協力を得て行っている。

Toileting manners

○Use the restroom before setting out on your climb and plan ahead. Restrooms at the summit become particularly crowded following sunrise.

○For emergency use, each bringing a portable toilet is an alternate solution.

○Proper usage varies according to the type of restroom. Follow the instructions of the lodge staff or the notices posted in the restroom.

○Do not bring home the toilet as it could interfere with the processing and treatment of waste.

○Many restrooms on Mt. Fuji use a flipping or user fee system. The usual tip is around 200 yen. Please help maintain the restroom.

県の取り組み

■富士山ボランティアガイド登山大作戦

山麓周辺過疎地域から登山に、公募ボランティア・ガイドの協力により山の清掃活動を実施。富士山の環境保全活動の啓発に大きな効果があります。

■富士山ボランティアガイド登山大作戦

山麓周辺過疎地域から登山に、公募ボランティア・ガイドの協力により山の清掃活動を実施。富士山の環境保全活動の啓発に大きな効果があります。

あじさいクラブ

■あじさいクラブってなに？

富士山保全の環境保全団体、NPO法人「富士山エコクラブ」活動、国際観光客の国際誘致活動、「青少年育成」、「子育て支援」、「高齢者支援」、「地域活性化」、「観光客誘致」、「富士山の清掃」、「富士山の美化」、「自然観察」、「富士山の森林保全の啓蒙」、「富士山の生態系保全活動」、「自然保護」、「環境教育